

令和元年度市内海水浴場の利用実績について

令和元年7月20日(土)に開設式を行った越喜来浪板・綾里海水浴場について、利用実績がまとまりましたので、お知らせします。

1 海水浴場開設期間

令和元年7月20日(土)～令和元年8月18日(日) 30日間

- (1)越喜来浪板海水浴場 遊泳可能日数 26日間(7月:11日間、8月:15日間)
 ※参考 昨年 21日間 7月:8日間、8月:13日間
- (2)綾里海水浴場 遊泳可能日数 25日間(7月:10日間、8月:15日間)
- (3)吉浜海水浴場 開設せず

2 海水浴場利用人数

- (1)越喜来浪板海水浴場 7月 延べ 735人 8月 延べ 2,449人 合計 3,184人
- (2)綾里海水浴場 7月 延べ 430人 8月 延べ 1,020人 合計 1,450人

※参考：過去の利用実績

	平成20年	平成21年	平成22年	平成29年	平成30年	令和元年
越喜来浪板	2,413人	2,566人	3,499人	1,051人	3,128人	3,184人
綾 里	3,432人	4,416人	5,145人	—	—	1,450人
吉 浜	6,328人	4,255人	10,493人	—	790人	—

3 気象データの平年との比較

平均気温と日照時間は、昨年及び平年に比べ好条件となりました。

	平成21年	平成22年	平成29年	平成30年	令和元年	平年
平均気温 ※1	21.7℃ (-1.3℃)	25.3℃ (2.3℃)	21.9℃ (-1.1℃)	23.6℃ (0.6℃)	25.5℃ (2.5℃)	23.0℃
日照時間 ※2	99.5h (-54.2h)	179.1h (25.4h)	62.5h (-91.7h)	154.9h (1.2h)	165.4h (11.7h)	153.7h
降水量 ※2	327.5mm (175.1mm)	91.0mm (-61.4mm)	170.5mm (18.1mm)	141.5mm (-10.9mm)	183.5mm (31.1mm)	152.4mm

※1 7月下旬～8月中旬の平均値

※2 7月下旬～8月中旬の合算値

※下段の()内は平年(昭和56年～平成22年の平均)との差

4 利用人数について

- (1)越喜来浪板海水浴場

利用者は、昨年より若干の増加となり、震災前3カ年の平均利用者数2,826人と比べても300人以上増加となっています。

(2)綾里海水浴場

震災後、初めての開設となったことなどから、震災前3ヵ年の平均利用者数4,331人の概ね3分の1の利用者となりました。

※遊泳禁止基準

下記のいずれか一つでも該当した場合

- ・各種注意報及び警報が発令された場合
- ・水温18℃以下の場合
- ・波の高さや風の強さが、監視員の判断により危険と感じた場合

5 その他

課題となっている吉浜海水浴場内の海中ガレキの撤去については、海水浴場の完全復旧に向けて、海岸管理者である岩手県沿岸広域振興局農林振興センターと引き続き協議を進めることとしています。

また、来年度以降の吉浜海水浴場の監視体制の確立に向け、(一社)大船渡市観光物産協会や吉浜地区公民館など地元の方々と協議を行います。

担当：商工港湾部観光推進室

電話：0192-27-3111(内線 114・115)